

2011年 第14号



学園新聞

穴吹カレッジグループ学園新聞編集委員会 <http://www.anabuki.ac.jp/>
 〒760-0020 香川県高松市錦町1-22-23 TEL:087-823-2266 FAX:087-823-4888

専門学校穴吹コンピュータカレッジ
 専門学校穴吹ビジネスカレッジ
 専門学校穴吹デザインカレッジ
 専門学校穴吹ビューティカレッジ
 専門学校穴吹工科カレッジ
 専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ
 専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ
 専門学校穴吹動物看護カレッジ
 専門学校穴吹医療カレッジ
 穴吹カレッジキャリアアップスクール

平成22年度卒業証書授与式

3月11日、アルファあなぶきホール(グランドホール)において、穴吹カレッジ高松9校合同での『平成22年度卒業証書授与式』が厳粛、盛大に執り行われ、579名の門出を祝いました。

今年度は穴吹医療カレッジの保健看護学科、同・歯科衛生学科、ならびに穴吹パティシエ福祉カレッジの製菓衛生学科、穴吹コンピュータカレッジの高度情報学科において、初の卒業生が送り出されました。

今年は本学園にとって昭和60年4月に開校以来、創立26年目にあたり、このたびの卒業式により、中四国にわたる姉妹校18校をあわせますと、卒業生累計数は2万6千人に近づきました。卒業生は香川県内を中心に各分野で活躍しています。今後も様々な専門知識や技術を身につけ、資格を取得したスペシャリストを地元に数多く輩出するための教育を行ってまいります。

なお、今回の卒業式にも香川県内の高等学校の先生方をお招き致しました。19校より校長先生や教頭先生、進路指導担当の先生方にお越しいただき、卒業生に温かい祝福のことばをいただきました。



卒業生の言葉

(抜粋) 専門学校 穴吹医療カレッジ 保健看護学科 武山 明子さん

私は「何か人の役に立つ仕事がしたい」という思いがきっかけとなり「看護」という道を選びました。先生方は、一期生ということで先輩のいない私たちを、時には厳しく、時には優しく導いてくれました。先生方の存在が本当に支えでした。

この四年の学びから、私は一つの「看護観」を持つことができました。それは「患者様が 身体的にも 精神的にもそして 社会的にも 健康で良好な状態でいてもらえるように支援していく」ということです。様々な患者様と出会い、病気を治すことだけでなく、社会的役割や家族関係など、患者様をとりまく生活のすべてが、実は患者様にとって大切であるということを感じました。また、学校生活では「人はひとりでは何もできません」でも「仲間を得たときに、人は素晴らしい力を發揮することができる」と改めて教えられた四年間でした。

私は「助産師」の資格を取得するために進学を決意しました。目標をしっかりと定めて、焦らず慌てず自らの力で一歩ずつ登っていくつもりです。ここでの学びと経験を生かし、人生を充実したものに出来るよう一層努力します。そして、人生における幸せを、しっかりとつかんでいきたいと思います。

最後になりましたが、今まで温かい励ましとご指導をいただきました諸先生方、物心両面を支えてくれた家族に、この場をお借りして改めて心より御礼申し上げます。本当に有難うございました。

穴吹学園は海外研修への参加を推奨しています

穴吹学園では開校以来、国際的な視野を持った人材を増やすべく、国際交流や海外研修への参加を勧めています。

初めて目にする異国の景色、物、街並み、専門施設、技術等々……。海外研修を通して経験したこと、感じたことは、その後の人生を大きく変えるかもしれません。日本の生活しか視野になかった学生が海外との繋がりを実感し、これから活躍するステージをさらに広げようとするきっかけとなってくれることを私たちは願っています。

2011年実施 海外研修状況

- 優秀生研修(台湾)
- 医療研修(ハワイ)
- ペット研修(ニューヨーク)
- ビューティ研修(フランス)
- パティシエ研修(フランス)
- デザイン研修(スウェーデン、フィンランド)

また、穴吹カレッジグループ18校各校の優秀な学生を、毎年、海外へ派遣して姉妹校や教育連携校で、訪問先の学生との交流を実施しております。

実施した各研修は、ホームページにて御覧いただけます。ぜひご覧ください。

穴吹国際交流センター: <http://www.anabuki.ac.jp/international/>

今回は新しく実施されたデザイン研修をご紹介します。

研修先は北欧に位置するスウェーデン、フィンランドです。北

欧の国々では冬が長期に亘り、人々が家で過ごす時間が長くなるので、快適に過ごせるための居住空間を追及したデザインが発達しました。国によって異なる個性的な柄や鮮やかな色のデザインは、見ていて楽しくなります。さらに、スウェーデンは、世界中に店舗を開いている北欧家具で有名なIKEA発祥の地でもあります。



2月に行われた研修では、歴史的な積雪や-20℃という寒さにもかかわらず、出来る限り多くのものを吸収しようと、参加した学生たちは精力的に街中を歩き回っていました。





**学校法人 穴吹学園
専門学校 穴吹コンピュータカレッジ**

〒760-0017 香川県高松市番町2-4-14 TEL:087-822-3001 FAX:087-822-5924

- 大学併修高度情報学科 ■ゲームクリエーター学科
- 情報システム学科 ■情報ビジネス学科
- 情報セキュリティ学科
- 情報処理学科

大好評! 産学協同企画

『年賀状助っ人サービス & パソコン講習会』

情報ビジネス学科では、Web・デザインの授業で制作したオリジナルデザインの年賀状を一般の方にプレゼントするという「年賀状助っ人サービス」を2010年12月19日に実施しました。学生たちは自分のデザインが選ばれることに感動し、やりがいを感じたようです。

また、ビジネスソフトを指導者レベルまで勉強し、その成果発表として一般の方を対象としたパソコン講習会を1月15・16日の両日で実施しました。内容は、「Wordでフォトアルバムをつくろう!」、「Excelで家計簿をつくろう!」、「膨大なデータを分析しよう!」の3講座です。募集開始後すぐに満席状態となる大人気ぶりでした。講習会では、学生が講師となり緊張しながらも大役を果たしました。いずれのイベントも、高松丸亀町商店街とのコラボレーション企画で大勢の方にご好評をいただきました。



▲学生が講師となって、パソコン操作を教えた「パソコン講習会」



▲クリスマス前で賑わう丸亀町商店街で年賀状づくりのお手伝い

ゲーム開発授業

ゲームクリエーター学科1・2年生は、グループに分かれ、自分たちのアイデアでゲーム制作を行ってきました。1年生は初めての本格的なゲーム開発ということもあり戸惑いつつも、前期に学んだ、プログラミング技術やグラフィック技術を最大限に活かした作品づくりに取り組みました。また、2年生はすでにスタートしている就職活動の中で、ゲーム会社へ提出するための作品を作りました。入学当初から憧れていたゲーム会社に就職するという夢をかなえるために心血を注ぎ込んだ数ヶ月。作品は3月中旬に完成し、最終発表を経て、9月に開催される東京ゲームショウ2011へ出展されます。



平成22年度

卒業制作優秀作品発表会を実施

2月14日に高松商工会議所会館にて「平成22年度卒業制作優秀作品発表会」が実施されました。

この発表会はシステム系学科(情報システム・情報処理)、ゲームクリエーター学科の卒業年次生が授業の一環として取り組んだ卒業制作の中から優秀作品を選び、在校生やお招きした企業様を対象に実施しているものです。今年の作品はどれもユニークで、話題のSkypeやRSSの機能を利用したものや、新感覚のパズルゲームなど、学生ならではの「あったらいいな」を実現しています。

参加いただいた企業の方から作品の完成度やプレゼンテーション技法などについて高い評価を得ることができて、発表した学生たちは貴重な経験ができたのではないかと思います。

発表を聞いていた学生たちも今年の作品を見て、自分たちが次年度携わる際の構想が膨らんできたようです。来年度もすばらしい作品が期待できることでしょう。

今後ともより多くの方に学生作品を見ていただけるようにしていきたいと思っておりますのでご期待ください。

平成22年度卒業制作優秀作品

- 情報システム学科1班 feat. Feed(PCと携帯電話で情報共有できるRSSリーダ)※1
- 情報システム学科2班 Rocks(Skypeの機能を利用した動画共有グループウェア)※2
- ゲームクリエーター学科1班 クヅミン(新感覚パズルゲーム)

※1 RSSとは、気に入ったブログやニュースサイトなどの更新情報を自動的に受け取ることができるものです。

※2 Skypeとは、インターネット網や携帯電話回線を利用して通話サービスを提供するソフトウェアです。



今年も情報処理技術者試験に 多数合格!

2010年10月17日に情報処理技術者試験(国家試験)が実施されました。

穴吹コンピュータカレッジの大学併修高度情報学科、情報システム学科、情報処理学科、ゲームクリエーター学科(ゲームプログラマ専攻)の1年生が、この試験に挑み、みごと16名が合格しました。

全国合格率が23.4%のところ、本校合 格率は41.0%。県内専門学校生の合格者94%が本校の学生という素晴らしい結果を出すことができました。また、同日実施されたより難易度の高い応用情報技術者試験においても、2名が合格しています。

1年生は、これから先の学生生活でさらに上位の資格取得に向け、日々努力を続けて欲しいと思います。合格おめでとうございました!



▲喜びの合格者たち!おめでとう!

香川県獣医師会のホームページをリニューアル

香川県獣医師会より依頼のありました、ホームページリニューアルの作業を学生有志がやりとげました。

情報システム学科2年生の上田 美樹さん(高松東高卒)、藤村 和希さん(藤井高卒)、本崎 敬四郎さん(神戸高卒)、山岡 彩さん(高松東高卒)の4名が、昨年の11月の打ち合わせから制作に取り組み、今年の1月末に完成させました。

授業で学んだ技術、さらに、若い感性を十分に生かしたホームページです。ぜひご覧ください。



▲http://www12.ocn.ne.jp/~kagawaju/index.html

記録情報管理者検定にチャレンジ

大学併修高度情報学科、情報システム学科、情報処理学科の1年生が、「記録情報管理者検定」を受験しました。

2009年6月、国の公文書管理に関する法律「公文書管理法」が制定され、国や民間企業において今後文書管理の重要性が高まり、具体的な文書管理の動きが急速に進展することが見込まれます。将来、ITエンジニアを目指す学生にとっても文書や記録を総合的に管理できる能力が必要になると考えられるため、この検定にチャレンジしました。

学生たちは、昨年末12月20~22日と年明けの1月6~7日の合計5日間の集中講座を受講し、記録情報管理についての概要やポイント、記録情報に関する専門用語の意味などを学びました。検定試験は2月10日に実施され、集中講座を受講した学生が受験しました。

今回、集中講座により記録情報管理についての知識を学びましたが、受講した学生たちは今回学んだ内容を活かし活躍してほしいと思います。

就職合宿が実施されました

2010年11月25・26日の2日間、次年度就職活動を行う学生を対象に、アバパーク津田で就職合宿が実施されました。

『就職合宿』とは、実際の就職活動で必要なマナー・心構え等を短期集中で学ぶ場です。毎年行なっている合宿ですが、例年1月・2月に行っていたところを就職活動の早期化にともなって、例年よりも早い時期での開催となりました。

参加した学生は、たくさんの課題に取り組むなかで、徐々に就職に対する気持ちが高まり、自然と就職活動に挑む姿勢を身に付けてきました。これから始まる本格的な就職活動では、この合宿で学んだことを活かし、自分が希望する企業への内定を勝ち取って欲しいと思います。





学校法人穴吹学園

専門学校 穴吹ビジネスカレッジ

〒760-0017 香川県高松市番町2-4-14 TEL:087-822-3007 FAX:087-822-5924

- プライダルコーディネーター学科
- ショップビジネス学科
- 企業ビジネス学科
- 税理士学科

- 税理士上級学科
- 公務員ビジネス学科
- 公務員学科
- 日本語学科

平成23年
3月末現在

検定取得状況 (抜粋)

● 税理士試験	簿記論 税理士上級学科取得率 50.0%
● 日本工商会議所主催 簿記検定	1級 税理士上級・税理士学科2年取得率 22.2%
	2級 税理士上級・税理士学科取得率 100.0%
● 全国経理教育協会主催 簿記能力検定	上級 税理士上級・税理士学科2年取得率 44.4%
	1級 税理士上級・税理士学科取得率 100.0%
	企業ビジネス学科2年経営ビジネス専攻 45.5%
● 建設業振興基金 建設業経理士	2級 税理士上級・税理士学科2年取得率 88.9%
● 文部科学省後援 秘書技能検定	1級 企業ビジネス学科2年秘書専攻取得率 50.0%
	準1級 企業ビジネス学科2年秘書専攻取得率 100.0%

● 実務技能検定協会主催ビジネス文書技能検定	1級 企業ビジネス学科2年秘書専攻取得率 60.0%
● 公開経営指導協会認定	POP広告クリエイター技能審査試験
	ショップビジネス学科2年取得率 71.4%
● 実務技能検定協会主催サービス接遇実務検定	1級 4名 準1級 68名
● Microsoft Office Specialist Word2007	95名
● Microsoft Office Specialist Excel2007	78名
● 日本ブライダル事業振興協会主催	アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定
	ブライダルコーディネーター学科2年取得率 100.0%

秘書検定準1級、ビジネス文書検定1級多数合格

企業ビジネス学科
秘書専攻2年生企業ビジネス学科
秘書専攻1年生

企業ビジネス学科秘書専攻2年生が文部科学省後援秘書技能検定準1級の取得率100%を達成!

全国合格率が27%というなか、素晴らしい結果を残しました。また1級も50%の合格率に達し、全国平均を大幅に上回っています。企業ビジネス学科秘書専攻1年生も準1級の取得率が早くも75%に。2級は100%を達成しています。文部科学省後援ビジネス文書技能検定では企業ビジネス学科秘書専攻2年生が1級の合格率が60%、2級は100%を記録しました。秘書検定やビジネス文書検定は秘書専攻の学生の目標検定で、毎年約20万人が受験する人気資格。ビジネス知識やコミュニケーション力が認められる、就職にも有利な資格です。企業ビジネス学科は毎年全員が優良企業に就職しています。2年生は4月からの就職先で、1年生は就職活動で資格を活かし頑張ってください。

全員内定!不況にも負けない学生たち

専門学校穴吹ビジネスカレッジは2月9日に内定率100%を達成!「超氷河期」と言われる厳しい就職戦線を乗り切ることができたのは、内定を勝ち取るために学生たちの熱意、やる気、そして、日頃からの全力での取り組みがあったからです。

平成22年度主な内定先

日本リースキン(株)、(株)百十四銀行、農業共同組合JAバンク、(社)高松市医師会、(株)ファイブフォックス、(株)高松三越、(株)オーネード櫻山、(株)エービーシー・マート、ブライダルヤスナガ、マリベール平安閣グループ、(株)ジェイアール四国ホテル開発、(株)琴平グランドホテル、(株)喜代美山荘

公務員合格状況

公務員ビジネス学科・公務員学科の学生は、下記の公務員に内定しました。複数の公務員試験に最終合格している学生もいますが、志望順位の高い職種を選択しました。

また、一般企業を選択した学生、公務員試験に次年度再挑戦する学生もいます。今後のご健闘・ご活躍をお祈りします。



内定が決まった高木昇さん



内定が決まった三木一範さん

韓国、教育提携校より短期留学生受け入れ

1月より、韓国にある教育提携校・漢陽工業高校からの短期留学生、河炳玉(ハ ピョンオク)さんが日本語学科で学んでいます。クラスメートとも日本語で仲良く交流。日本の生活にもすいぶん慣れてきました。4月からは正規留学生として、引き続き日本語学科で勉強する予定。皆さんも顔を見かけたら、気軽に声を掛けて身近な国際交流をしてみませんか。



短期留学生の河炳玉(ハ ピョンオク)さん



『就職合宿』in クアパーク津田

1月27日、28日にクアパーク津田で次年度就職年次生対象の就職合宿が行われました。穴吹ビジネスカレッジが就職に強い理由の一つが就職合宿です。平成22年度の穴吹ビジネスカレッジの就職内定状況は今年度も全員内定となり、超就職氷河期を乗り切っています。勝因は、この合宿をきっかけに学生たちが真剣に就職活動に取り組む意識を持ち、加えて教職員が就職活動を細部までバックアップするからです。今回は面接対策をさらに強化。自分の思いや考えをいかに相手に「伝える」ことができるかを最重要課題に掲げ、学生たちと教職員が力を注ぎました。練習を繰り返すうちに自分の課題に気づき、成長していく学生たち。なんとか学生のよい部分を引き出そうと指導する教職員。全員内定を目指し、一緒になって就職戦線に挑みます。

CHERISHED WEDDING

2月7日にアリスイン高松にてブライダルコーディネーター学科2年生が手掛けるcherished wedding(チャーリッシュウェディング)(本物の結婚式)が行われました。チャーリッシュウェディングとはカップルを一般公募し、学生たちがプランナー、美容、音響、司会など各担当に分かれ、打ち合わせから当日の進行までを行うものです。一生に一度の結婚式を必ず成功させる、という気持ちで学生一人ひとりが責任を持ち、新郎新婦様と何度も打ち合わせやりハーサルを実施。お二人の希望や想いを形にしていくよう努力しました。当日は進行もスムーズに進み、披露宴中には学生たち全員の名前入りのチョコレートが添えられたサプライズケーキも登場! 感動もひとしおでした。お二人からは「ゲストに喜んでもらえたとてもよい結婚式でした」とのお言葉もいただき、学生たちにとって忘れられない瞬間となったようです。



ブライダル・ホテル研修旅行



ブライダルコーディネーター学科1年生が2月23日、24日の2日間、大阪・神戸のブライダル施設やホテルなどへ見学に行ってきました。式場では本格的な模擬教会式を見学。改めて教会式の素晴らしさに感動したようです。また、ドレスショップでは自分がドレスコーディネーターとなり、会場や時期に合わせてドレスをプレゼンテーションするという講習も行いました。自分の伝えたいことを言葉にする難しさを感じるとともに、いきいきと仕事をされているスタッフの方を目の当たりにし、とても刺激になったようです。現在、全員がホテル・ブライダル業界の仕事に就くこと目指して就職活動に奮闘中ですが、この研修で業界でのやりがい、厳しさを知り、さらに就職への気持ちが高まっています。素敵なお部屋やスタッフ、プランナー、ドレスコーディネーターになれるように頑張ってください。



▲チャペルでの模擬挙式



2月9日に中條財團茶室で、企業ビジネス学科秘書専攻2年生による卒業茶会が開催されました。掛け軸の説明、炉に炭を入れるお炭点前を行った後、全員で正式な薄茶点前を披露。茶道の所作一つひとつ意味を確かめながら相手の気持ちを思い、奥ゆかしい所作で日本古来の伝統を受け継いでいました。当日は小川校長先生を正客としてお迎え。茶の心得である「一期一会」の精神で、心を込めて点てていました。学生たちは改めて茶道の素晴らしさを実感したようです。これから社会生活で、茶道で学んだことをぜひ活かしてください。



学校法人穴吹学園

専門学校 穴吹デザインカレッジ

〒760-0020 香川県高松市錦町1-3-5 TEL:087-823-6600 FAX:087-823-5510

- グラフィックデザイン学科
- マンガ・アニメ学科
- 建築デザイン学科
- トータルインテリア学科

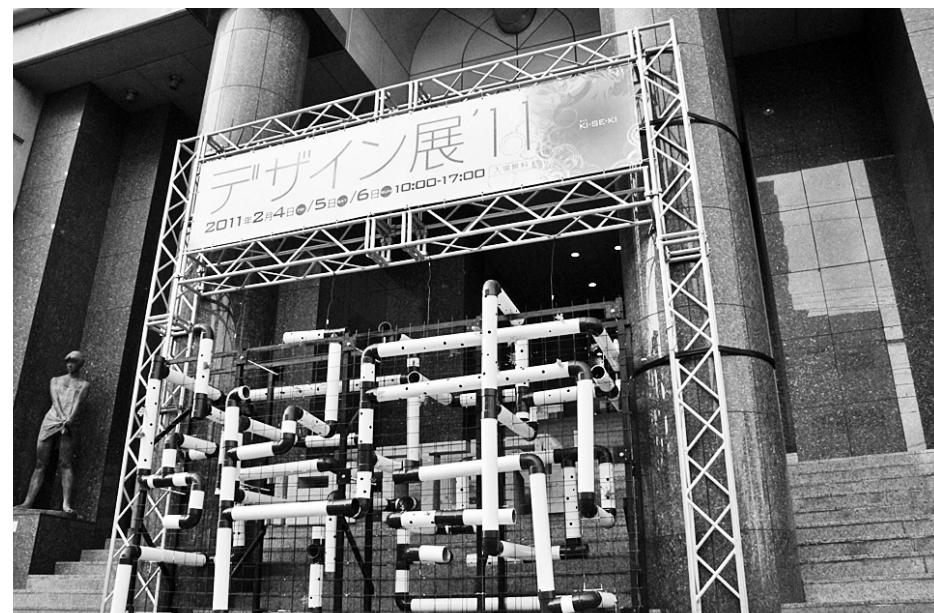
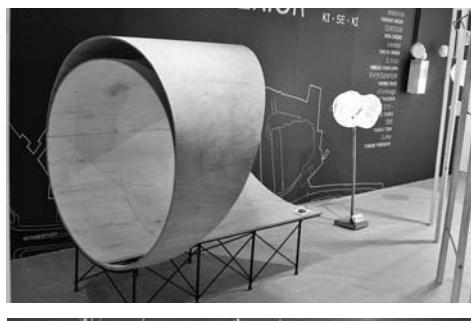
デザイン展'11 開催

2月4~6日、本校校舎にてデザイン展'11が開催されました。

この展示会も19回目を迎え、年々レベルアップしていっており、今年も500名近くもの来場者で賑わいました。各学科、今回のデザイン展のテーマである『KI・SE・KI』をもとに、1年生は修了制作、2年生は卒業制作で、それぞれ学んできた知識や技術を精一杯發揮し、見事な作品を作り上げました。また、今年はトータルインテリア学科のカフェだけではなく、グラフィックデザイン学科、マンガ・アニメ学科も作品とは別に催し物を行いました。1階の駐車場スペースでは、恒例の模擬店も行われ、うどん、肉まん、たこ焼き、焼鳥、焼きソバの屋台が並びました。

そして、今回の特別講演はイラストレーターとして活躍されている北沢直樹氏を迎えて「キャラクターをつくる方法」というテーマで講演をしていただき、「香川のゆるキャラワークショップ」にてご指導いただきました。

学生の友人、保護者の方々、非常勤講師、卒業生など、たくさんの方にご来場いただき、色々なブースから笑い声が聞こえてきました。来年は、いよいよ記念すべき20回目です。どうぞ、ご期待ください!!



TOTAL INTERIOR

3W CAFE

1階駐輪場に、今年もトータルインテリア学科がプロデュースしたカフェが現れました。5回目を数える今回のカフェのコンセプトは「ゆれるハコ」。インテリア空間というものは元来ゆれたり動いたりしませんが、そんな動かない空間を動かしてみようと試みたのが今回のカフェです。約3千本の白い竹と葦を使って構成された壁は、人が通るたびにゆれ、気配を感じさせ適度な目隠しとなるものでした。

例年以上の大きさと手間、また慣れないグループ製作などで学生は苦労し、毎日夜遅くまで時間を費やしました。その結果、たくさんの人に見ていただき、「フレンチトースト」を味わっていただきました。「時間がないのですが、カフェの中に入るだけはダメですか?」というちょっと嬉しい要望もありました。

今回もたくさんの人に感動を与え、さらにたくさんの感動を学生は得ることが出来たと思います。この経験と感動を胸に、2年生は社会人として頑張り、また新2年生は後輩に伝えて欲しいしものです。みなさん!デザイン展'12の更なる進化した「インテリアカフェ」にご期待ください!

就職合宿

2月22・23日の2日間、デザインカレッジの1年生を対象に、「就職合宿」がヴィラ塩江にて行われました。デザイン展後、毎日スーツで登校し、この合宿に向けての準備を進めてきました。

1日目は、就職活動に必要な知識やマナーを体験型のプログラムで学習しました。2日目は、模擬面接と実技面接を行いました。普段とは違った雰囲気に学生も緊張気味でしたが、この合宿で社会人としてのスタートラインに立てました。

さあ、今年も理想の内定を勝ち取りましょう!!



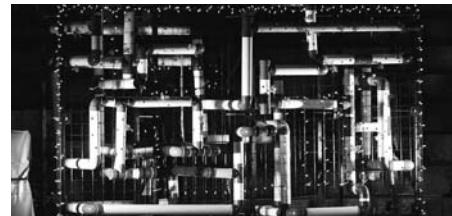
こうちまんがフェスティバル2010

2010年11月7日、高知県で開催された「こうちまんがフェスティバル2010まんさい」にマンガ・アニメ学科の1年・2年生が参加しました。フェスティバル会場には、様々なイベントブースが設置されていました。本校の学生もイベントに参加したり、展示作品を見たりと大忙し。また、この日の目玉イベント「吹き出してふきだせ!」にマンガ・アニメ学科の学生がエントリー出場しました。日本において、マンガは文化とよく耳にしますが、実際にマンガやイラストでこのようなイベントを行うことで、たくさんの人を動かすことができる、ということを、マンガ・アニメ学科の学生は肌で感じ取ったこと思います。



「高松冬のまつり」ステージオブジェ製作

2010年12月6日に制作風景を撮影され、12月31日にKSBで放送があったトータルインテリア学科のオブジェが、「高松冬のまつり」にて展示されました。厳しいスケジュールの中での製作となりましたが、皆で一つの製作をすることは普段とはまた違った楽しさがあり、学生たちは活き活きとした顔で制作に取り組み、無事完成!そして、いよいよ点灯!!大量のイルミネーションで飾られた中央公園は、開催期間中、大勢の方で賑わっていました。このオブジェを通して、様々なことを感じてもらえたのではないか、と信じています。



香川大学医学部付属病院 NICU壁面イラスト完成

香川大学医学部付属病院より依頼のあった、総合周産期母子医療センター新生児集中治療室(NICU)の廊下を装飾するイラストの制作を、グラフィックデザイン学科2年生の大路博美さん(善通寺西高校出身)が担当しました。

壁には「三びきの子豚」や「ウサギとカメ」など、こどもたちがよく知っている童話のイラストが可愛らしく描かれています。入院中の赤ちゃんやご家族、医療スタッフの皆さんに、このイラストで安らぎを感じただければと思います。





学校法人穴吹学園

専門学校 穴吹ビューティカレッジ

〒760-0020 香川県高松市錦町1-3-5 TEL:087-823-5500 FAX:087-823-5510

- 美容学科
- ビューティコーディネーター学科
- 国際エステティック学科

2011始動! 第1回 穴吹ビューティスタジアム



1月16日に『第1回穴吹ビューティスタジアム』が開催されました。

今回初めてとなるこのスタジアムは、昨年まで実施していた『穴吹カレッジビューティショー』が第10回の節目を迎えたことを機に、学生の技術のレベルアップを目的に、今年から内容を「技術コンテスト」に切り替えて実施しました。穴吹カレッジグループのビューティ系の学科を設置する高松校、徳島校、福山校、広島校の4校の全学生を対象に予選を行い、当日は選抜された選手によって決勝戦が行われました。

競技種目は、ワインディング、国家試験カット、フリーカット、ヘア&メイク、ヘア&メイク フォトコンテスト、ネイルケアカラー、スカルプチュアネイル、ネイルアート、フェイシャルエステ、トータルファッショントコントテストの10種目です。

高松校の受賞者	
ワインディング	
【優秀賞】	美容学科2年 龍満 愛里(高松商業高校卒)
国家試験カット	
【最優秀賞】	美容学科2年 龍満 愛里(高松商業高校卒)
【敢闘賞】	美容学科2年 渡部 なお(高松商業高校卒)
フリーカット	
【優秀賞】	美容学科2年 半澤 龍太郎(琴平高校卒)
ヘア&メイク フォトコンテスト	
【優秀賞】	ビューティコーディネーター学科2年 片桐 まどか(英明高校卒)
【敢闘賞】	ビューティコーディネーター学科1年 高橋 のりみ(高松中央高校卒)、高畠 望(飯山高校卒)
ヘア&メイク	
【最優秀賞】	ビューティコーディネーター学科2年 片桐 まどか(英明高校卒)
【優秀賞】	ビューティコーディネーター学科1年 筒井 菜緒(香川中央高校卒)
ネイル(ケアカラー)	
【最優秀賞】	ビューティコーディネーター学科2年 阿部 綾(英明高校卒)
【優秀賞】	ビューティコーディネーター学科2年 酒井 由佳(高松東高校卒)
【敢闘賞】	ビューティコーディネーター学科2年 貞森 可奈(高松中央高校卒)、有澤菜鶴美(坂出高校卒)
国際エステティック学科1年	
	和唐 彩(坂出商業高校卒)
スカルプチュアネイル	
【最優秀賞】	ビューティコーディネーター学科2年 酒井 由佳(高松東高校卒)
ネイル(アート)	
【優秀賞】	ビューティコーディネーター学科1年 田岡 絵梨(高松西高校卒)
【敢闘賞】	ビューティコーディネーター学科1年 高木 咲季(津田高校卒)、高畠 望(飯山高校卒)
特別賞	
【特別賞】	ビューティコーディネーター学科2年 酒井 由佳(高松東高校卒)
フェイシャルエステ	
【最優秀賞】	国際エステティック学科2年 作花李奈(香川中央高校卒)、鈴木友理(琴平高校卒)
※フェイシャルエステの最優秀賞は100点満点中100点という成績のため複数となりました	

美容師国家試験 実施

2月1~4日の4日間、美容師国家試験(実技試験)が実施され、美容学科2年生22名も大阪で4会場に分かれて受験しました。

受験日前日に現地に向かい、直前最終練習を行い本番に挑みました。第1課題はカット、第2課題はオールウェーブセッティングでした。また、3月6日には松山会場にて筆記試験が実施されました。日程・時間・会場、全て別々での受験でしたが、学生たちは不安と緊張の中、これまでの練習の成果を発揮できるよう精一杯頑張りました。

合格発表は3月31日。この記事が出る頃は、既に合否の結果が出ています。たくさんの吉報が届いていることを思い描いています。



実務実習

2月5~12日の期間中に、美容学科1年生が6日間、ビューティコーディネーター学科1年生が5日間、実務実習を実施しました。実務実習は、各学生が希望する美容室、百貨店、ネイルサロン等、就職したい職場での職場体験を行うというものです。



実務実習の目的

- 職場を知り、仕事を知り、働く人間を知る。その上で自らの将来を展望する。
 - 職業人として、「働く意味」「やりがい」「規律」「チームワーク」「マナー」を学ぶ。
 - プロとしての挨拶や掃除、接客マナーの実践、社会人としてのコミュニケーション等を体験する。
- ※就職活動を行う前にサロンや販売の現場で実習することで、早期内定に繋がったり、就職のミスマッチを防止する効果もあります。

第8回 穴吹コンテスト&表彰式

2010年12月16・17日の両日「第8回穴吹コンテスト」を実施しました。専門技術を競うこのコンテスト。学生たちはとても緊張した様子で真剣に取り組んでいました。コンテスト終了時は、安堵とやりきったという達成感が漂い、どの学生からも笑顔がこぼれています。

12月22日の表彰式では、穴吹コンテストの結果上位、努力賞、グループ賞等が表彰されました。賞を獲得した学生も、賞を逸した学生も確実にレベルアップしており、次なる成長に期待が寄せられます。

また、表彰式後のラポール大会では、この1年の活躍を労いながらビンゴゲームなどを楽しみ、和やかな雰囲気の中、みんなで賑やかなひと時を過ごしました。

参加学生

美容学科1年生	25名
ビューティコーディネーター学科1年生	22名
ビューティコーディネーター学科2年生	19名
国際エステティック学科1年生	9名
国際エステティック学科2年生	5名

※総勢55名のうち、個人の部で22名、グループの部で3グループが入賞を果たしました。



▲穴吹コンテストの様子

▲表彰式

外部コンテスト入賞者報告

E4 Beauty Awards 2010

日時: 2010年11月15日 場所: 愛媛県松山市ひめぎんホール

【ワインディング部門 3位入賞】 美容学科2年 龍満 愛里(高松商業高校卒)

【メイク部門 優勝】 ビューティコーディネーター学科2年 片桐 まどか(英明高校卒)

財団法人国際美容協会主催・第60回芸術祭全国大会

日時: 2010年10月19日 場所: 山野ホール

【審査員特別賞】 ビューティコーディネーター学科2年 阿部 綾(英明高校卒)

一般社団法人日本エステティック協会主催・エステティックコンテスト

日時: 2010年10月23日 場所: 広島ファッションビジネス専門学校

【スチューデント部門(中国・四国地区)6位入賞】

国際エステティック学科2年 鈴木 友理(琴平高校卒)

【8位入賞】 国際エステティック学科2年 藤田 岬(愛媛県立川之江高校卒)

2010Rejina Hair&Make-up photo Competition

【入賞】 美容学科2年 半澤 龍太郎(琴平高校卒)、龍満 愛里(高松商業高校卒)

ネイルMAX12月号ネイルアートコンテスト

【作品掲載】 ビューティコーディネーター学科2年 出端 里美(高松商業高校卒)

在校生紹介

美容学科1年

今田 健太さん(クラーク記念国際高校卒)



美容師という夢に向かって、日々練習に励み、常に目標を持ちながら楽しい学校生活を送っています。努力をすれば必ず結果が出るので、これからも努力をし続け、いろいろなコンテストで入選できるように頑張っていきたいと思います。

ビューティコーディネーター学科1年

宮崎 真実さん(徳島県立辻高校卒)



ビューティコーディネーター学科は、メイク、ネイル、エステ、着付け、ヘアメイクなどの美に関する知識をトータルで身につけることができます。資格も沢山とることができ、同じ夢を持つ友達と一緒に頑張るので、毎日が充実しています。

国際エステティック学科1年

和唐 彩さん(坂出商業高校卒)



国際エステティック学科に入学して、エステの事をどんどんしていくうちに、ますます興味がわいてきました。特に、フェイシャルの授業が大好きで、お客様の気持ち良さそうな表情を見ると嬉しくなります。将来は、お客様に信頼されるエステティシャンを目指し、これからも日々実習等を通して努力していきます。

優秀生海外研修

2010年12月6~10日の期間、優秀生として美容学科1年生の池内美裕さんが選出され、台湾に行ってきました。池内さんは、姉妹校である中山工商との交流会や、ホームステイ等を経験していました。

美容学科1年

池内 美裕さん(英明高校卒)

台湾では、とても充実した日々を過ごすことができました。台北の伝統的な文化に触れるなど、貴重な体験をすることができました。

この経験を今後の活動に活かして行きたいです。ありがとうございました。



▲穴吹学園の他校の選出優秀生と一緒に

記念撮影!右端が池内さん



学校法人穴吹学園

専門学校 穴吹工科カレッジ

〒761-8056 香川県高松市上天神町722-1 TEL:087-815-3200 FAX:087-815-2122

■自動車整備学科

■電気通信学科

平成22年度 保護者会を開催



2月5日、平成22年度の工科カレッジ保護者会が開催され、会長や副会長の選出に続き、学校・学生の現状報告、行事発表などが行われました。今年度は、例年よりも遅い時期での開催ということもあり、話題は学生の就職状況を中心に。閉会後の担任との個別面談も、やはり2年生では就職関係の話題が多く、1年生も来年の就職や現在の学生の状況等に質問が集まりました。

今回の保護者会は、例年のようにカレッジ祭と併催ではなかったため、学生たちの日頃の勉強の成果をご覧いただく機会はありませんでしたが、替わりにJAFの衝突体験のシミュレーションカーを使った自動車の衝突体験を実施。意外とリアルな体験を通して、シートベルトの重要性を感じていただいたようです。ちなみにJAFの講師の一人は平成21年度の卒業生でした。

シミュレーションカーを使った衝突体験▶



希望就職先への早期内定を目指して、学生全員が奮闘!

穴吹工科カレッジ1年生の本格的な就職活動が始まりました。本校の就職活動は入学4ヶ月後から始まり、穴吹学園の他校と比べると約半年ほど早いスタートになります。開校当初から毎年7月末に「就職合宿」を行い、最低限のビジネス・マナーを習得。夏休みに入ると企業訪問や就職セミナー、企業説明会等に積極的に参加。12月頃から、それまでに得た情報を基に希望する企業へ個別訪問を行い、採用試験を受けます。特に、自動車整備学科の採用試験は他の職種よりも早い時期から実施され、毎年1年生の終わり頃から何名かの学生が各企業より内々定をいただきます。不況の影響で今年度も厳しい就職戦線が続いているますが、内定を勝ち取るために学生たちは企業研究を行い、また学校生活から努力していることも。学校の成績、資格取得なども重要ですが、人間形成の一環として「元気さ」「明るさ」「素直さ」。3つの「らしさ」を大切に考えた行動を心掛けています。今年も2月より各企業の採用試験が始まっていますが、この「らしさ」をアピールできるポイントの1つとして考え、早期内定を目指し頑張って欲しいです。



卒業生紹介 6 自動車整備学科のナイスガイ



佐々木一樹さん

(ささき かずき)

自動車整備学科

1年生

高松商業高等学校卒

Q: 穴吹カレッジに入学しようと考えた理由は?

A: あらゆるメーカーの車に対応した授業が受けられることと、資格取得率5年連続100%ということに魅力を感じたからです。

Q: この学科を選んだ理由は?

A: 自動車整備士になりたかったので、この学科しか考えていませんでした。

Q: 取得資格・検定は?

A: 今のところガス溶接技能講習の修了だけですが、来年の自動車整備士2級の試験に向けて勉強中です。

Q: 穴吹カレッジに入学してよかった点は?

A: 自分の車を授業以外の時間で整備することができるので、授業以外の内容も勉強になるところです。

Q: 学校生活で一番頑張っていることは?

A: 就職してから実践で役立つように、実習の内容は確実に身につくよう努力しています。

Q: 将来の夢は?

A: お客様からはもちろん、一緒に働く人達からも頼られる一人前の整備士になることです。

電気通信学科1年

資格試験取得状況

「電気工事士」の試験には筆記と技能があり、筆記試験に合格しなければ技能試験は受けられません。電気通信学科1年生は2010年10月に「第一種電気工事士」筆記試験を受け、9名中8名が合格。12月の技能試験では6名が合格しました。筆記の合格は翌年も有効で、技能が不合格の場合、次回は技能のみのチャレンジになります。11月28日には「工事担任者DD一種」を受験。試験科目は3科目あり、3年以内にすべてに合格すると免許が与えられます。勉強期間が短かったにも関わらず、真鍋智也さんは完全合格を達成。クラスの羨望的になりました。続いて、2011年2月6日には「第一級陸上特殊無線技士」試験にも挑戦。これから始まる就職活動をより有利にするため、学生たちは放課後学校に残り、真剣に試験勉強に取り組みました。

国家試験に向けて頑張っています!

毎年2月中旬頃に自動車整備学科2年生は、自動車整備士の国家試験に向けた検定対策を行います。試験の範囲は2年間学習した全体で、対策では忘れている部分や勘違いしているところなどをしっかりと復習。確実に自分のものにしていきます。

学生たちは今までやってきた計算問題や過去に出題された問題などを一つひとつ解き、解らないところがあれば教科書で調べたり、友人同士で教え合ったりと積極的に学習。この時期は学生一人ひとりが「絶対に合格するぞ!」という気持ちになって熱心に勉強に取り組み、クラス全体が活気にあふれます。学園新聞が発行される頃には、それぞれの就職先で合否通知を受け取ります。全員の合格を信じていますので、自信を持って試験勉強に臨んでください。きっと良い結果が待っています。



日常点検 その⑫

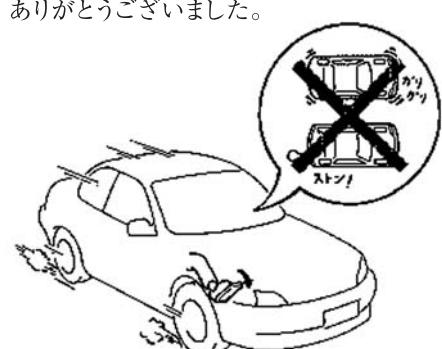
工科カレッジ教務課長
自動車整備学科
谷本正暢

長い間お付き合いいただいた日常点検も今回で最後の項目になります。

最後は出発前のエンジンの点検で、①エンジンのかかり具合と異音、②エンジンの低速及び加速の状態の2項目です。この項目を実施した後、いよいよ出発になります。

まず①ですが、キーをひねってエンジンを始動させたとき、スムーズにエンジンが始動するかどうかと、始動時及び始動後にエンジンから変な音が出ていないかを確認します。かかりが悪いのであれば、バッテリー・始動装置・エンジン本体の不具合ということが考えられます。異音については始動時であれば、始動装置・始動装置とエンジンの接続部の不具合。始動後であれば、エンジン本体の不具合が考えられます。放置して置けば修理作業、修理代とも大きな負担になりますので、気付いた時点で整備工場に相談してください。

つぎに②の低速、加速の状態の点検です。加速状態については、基本的には自動車がスムーズに加速するかどうかということですので、走行中の確認をお願いします。低速の状態とはアイドリング状態が安定しているかどうかということです。正常であれば、約650回転から800回転位の回転数で落ちきます。



卒業生紹介 7 電気通信学科のナイスガイ



藤岡良一さん

(ふじおか よしかず)

電気通信学科

1年生

三豊工業高等学校卒

電気通信学科1年の藤岡良一さんは、香川県立三豊工業高等学校機械科出身です。高校では夏休みに毎日、旋盤の厳しい実習を受け、「三級機械加工技能士」試験に合格しました。また、「電験二種」を取得されている恵美先生の分かりやすい補習を受け、「第二種電気工事士」試験にも一発合格に。そこから電気に興味を持つようになったそうです。ほか、「第一種電気工事士」試験にも合格。「工事担任者DD一種」も3科目中2科目をパスしています。現在は「第一級陸上特殊無線技士」と最終目標の「電験三種」突破を目指し、勉強に励んでいます。趣味は昔の機械類を集めること。火縄銃や発動機、発電機などを収集し、香川県発動機愛好会の会員としてイベント等で幅広く活躍しています。昨年のカレッジ祭では秘蔵の小形発動機を展示し、同じ趣味を持つ社会人と話が弾みました。学校では先生や同級生たちと、趣味や勉強などについて自由に話し合える雰囲気が気に入っているという藤岡さん。通学は往復2時間20分の距離をマイカーで移動。高校卒業時に免許を取得してからまだ経験が少ないのですが、安全に気をつけて運転しています。



学校法人穴吹学園 専門学校 穴吹リハビリテーションカレッジ

〒761-8056 香川県高松市上天神町722-1 TEL: 087-815-3300 FAX: 087-815-2111

- 理学療法学科
- 作業療法学科

理学療法学科

『吸引』についての卒業前教育開始!

1月13日、14日の両日、理学療法学科2年生が「吸引」についての卒業前教育を受講しました。

リハビリテーションの場面では、痰による息苦しさで苦しむ多くの患者さんに遭遇します。このような場面は病院の中だけではなく在宅にまで及んでいます。患者さんの身体、心、生活、そして人生に深く関わる理学療法士、作業療法士は当然、この苦しさを解消すべき立場にあるはずですから、これまで「吸引」行為が許されていなかったことに疑問を持たれるのではないかでしょうか。

日本理学療法士、作業療法士協会では、数年前から喀痰吸引について理解を求める活動を展開してきました。そして2010年4月30日、厚生労働省医政局長より「理学療法士等による喀痰などの吸引行為」を合法化する通知が出されるに至りました。しかしながら、吸引は侵襲的医療行為であり、患者さんに苦痛を与え常にリスクを伴う行為です。合法化されたとはいえ、理学療法士・作業療法士が安易に吸引を行うことはあってはなりません。

そこで、本校では早速、「吸引」についての講義およびシミュレーターを用いた実技指導を卒前教育として取り入れることにしました。初めての取り組みとなった今回、2月末から臨床実習に臨む理学療法学科2年生38名を対象に、感染に対する知識や吸引についての講義の後、一人ずつシミュレーターで吸引行為を体験しました。どの学生も「吸引」は「病院で見たことはある」という程度で、吸引行為は初めての体験となりました。この経験により一人ひとりがさらに、理学療法士、作業療法士になることの「責任の重さ」を感じることができたようです。



▲車椅子でエレベーターに



▲コンビニにもチャレンジ。見えないバリアを体感する

体験! 『フィールド調査』

2010年11月11日。生活環境論の授業の一環として「はたして自分たちの住んでいる町は障害があっても自らしく自立した生活が送れる環境と言えるのか」をテーマとし、作業療法学科の2年生29人が少人数のグループに分かれて、様々な場所に出掛けて調査を行いました。

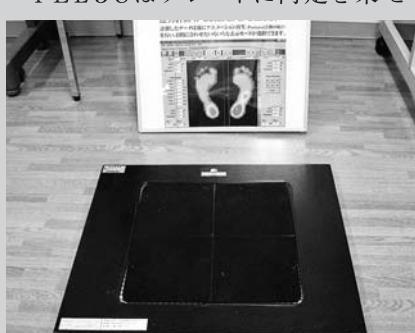
調査は、車椅子に乗り、公共交通機関を利用します。調査方法は、まず何らかの身体障害のある人をイメージし、その人の視点で生活の場を眺めます。その際の留意点として「事実をきちんと捉えること」「地域リハビリ活動を具体的に展開するために、事実に基づいた評価を行うこと」「問題と思われる状況・事実を撮影・測定し、客観的に記録すること」が挙げられました。

調査後の感想では「今まで気にも留めなかつたことが車椅子に乗るといった条件が一つ加わるだけで、たちまちバリアとなつた。また、そのバリアも実際は環境や物的なハード面の『見えるバリア』はもとより、周囲の視線や無関心、無言のプレッシャーといったソフト面の『見えないバリア』も多く、その両方のバリアに対し、作業療法士としてさまざまな改善案の提供や、解決策の提示ができるようになりたい」との声が聞かれました。この経験は、作業療法士を目指す学生たちの成長に影響を与える貴重な体験となつたことでしょう。

『足圧分布測定装置 PEL38(Meditec社製)』の紹介 理学療法学科 教務部長 横倉 益弘

足圧分布測定装置(PEL38)はリハビリテーション分野だけでなく、脳神経外科、整形外科、スポーツ医学、バイオメカニクスなど幅広い分野で用いられています。

PEL38はプレートに両足を乗せて立ち、足底にかかる圧力の分散状態を1024個のセンサーを利用して正確に計測するとともに同時に足底の圧力中心点や最大圧点を静止画像だけで



なく軌跡として記録することができます。計測モードとして静的には足底圧力の分散状態や重心の動搖状態をリアルタイムに表示するとともにモニターにて確認でき姿勢の評価が出来ます。動的には左右交互に1回ずつプレート上を歩くことにより簡易的に歩行分析が行え、左右の比較や術前・術後の歩行状態の評価ができ治療を行う上で客観的な指標となります。

治療としては、フィードバックモードがあり視覚や聴覚を利用してバランスの調整などのトレーニングが出来ます。障害者だけでなくバランスが悪くなった高齢者の転倒予防などにも効果があり医療分野だけでなく保健・福祉分野でも広く使われています。



▲「吸引」についての講義およびシミュレーターを用いた実技指導。
学生は、一人ずつシミュレーターで吸引行為を体験しました

臨床実習を終えての感想



作業療法学科3年
太田浩之さん(高松工芸高卒)

臨床実習I期:5月31日~8月10日
臨床実習II期:8月30日~11月12日
実習施設:発達障害領域



理学療法学科3年
白井友季子さん(高松商業高校卒)

臨床実習I期:5月10日~7月9日
臨床実習II期:7月20日~9月21日
臨床実習III期:9月27日~12月1日

長いと思っていた臨床実習はあつという間で、とても充実した日々でした。普段学校では学べないことを臨床場面で実際に経験し、自分自身の視野の拡大につながりました。I期目で、初めて自分が担当させていただく患者様を目の前にした時は不安が大きかったのですが、「この患者様はリハビリに何を期待しているのか?」と考えるようになりました。ニーズに合わせた治療に徹する努力ができます。先生方の治療見学の時も「もしこの人が自分の担当する患者様だったら?」と思うようになりました。どこが問題で、どのような治療を実施して、今後どのような生活を送っていくのかを考えるようになりました。この考えを先生方と共有することで自分とは違った考え方やアプローチを学ぶことができ、多方面から患者様を見ることができます。臨床実習のII期目では初の一人暮らしを経験。料理、掃除、洗濯、勉強も自分ひとり。誰かに支えられていることの有り難さに気づき、何気ない事にも感謝の気持ちを抱くようになりました。現在は、国家試験対策で、実習とは違う忙しさに追われています。今まで支えてくださった病院の先生方や患者様、家族、学校の先生方や友人に感謝の意を示すためにも、国家試験に合格できるよう残りの日々精一杯努力していきたいと思っています。

● ● ●
「親睦会」開催!
感想

2010年12月16日、穴吹リハビリテーションカレッジ4階の「シルクホール」にて、理学療法学科、作業療法学科の1~3年、全ての学生がそろって、毎年恒例の「親睦会」を開催しました。3年次は長期の臨床実習にてほとんど不在のため、この親睦会は先輩後輩の交流の場となる貴重な機会です。学年間の交流のみならず、理学療法、作業療法の両学科が交流する場でもあります。ジュースで乾杯し、お菓子を食べながら、先輩の体験談、失敗談などを聞き、にぎやかに歓談していました。3年生各学科の代表から、貴重な実習の話も聞けて、在校生にとってはよい刺激となったようです。

1年作業療法学科 那須功二郎さん(クラーク記念国際高校卒)同じリハビリテーションを目指す仲間としての一体感を感じ、また、実習に対するアドバイスを先輩達から聞く事ができて、とても有意義な時間をすごせました。



『軽音楽部』ライブ開催!

2010年12月22日17時~、シルクホールにて「軽音楽部」が開催されました。演奏を披露した「軽音楽部」の部員の皆さんには、放課後の時間を利用して、熱心に練習に励んでいました。学科・学年を超えてメンバーを構成。その团结力はとても強いものでした。普段の練習の成果を遺憾なく発揮し、素敵な歌声をホールに響かせていました。盛り上がる曲では会場全体が歓声と熱気に包まれ、バラード曲では、みんなが聞き入っていました。



▲練習風景



学校法人穴吹学園

専門学校 穴吹パティシエ福祉力レッジ

〒760-0021 香川県高松市西の丸町14-10 TEL:087-823-5566 FAX:087-823-5556

■こども社会福祉学科

■こども学科

■大学併修社会福祉学専科

■大学併修保育児童学専科

■介護福祉学科

■パティシエ・ベーカリー学科

■製菓衛生学科

■社会福祉学科通信課程

卒業制作展

パティシエ・ベーカリー学科

フランスパティシエ研修



▲共同大型作品のテーマは「世界旅行」 建造物をパステリヤージュとよばれる砂糖とコーンスタークを混ぜた生地で製作しました。また、個人作品はマジパン細工で、風景を表現したものから童話や物語の世界を表したものまで、個性あふれる作品が出揃いました。

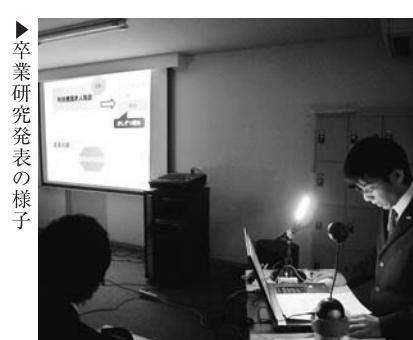
そして、5日は一日限定カフェ「Café de Ecua」(カフェ・ド・エクア)がオープンしました。この日のために学生たちは、ショップビジネスの授業では経営の基礎、ラッピングの授業では商品の包装、デザインの授業では装飾やデスプレー、接遇マナーの授業では接客など店舗運営に必要な様々な知識や技術を身に付けてきました。

商品開発から内装に至るまで学生たちは細部にこだわり、絵本カフェというコンセプトにふさわしい品揃えで、「シンデレラのチケッティングケーキ」、「星の王子さまのバラのタルト」などがあり、どれもお客様の目をひくものばかりでした。

半年にもおよぶ準備・計画、連日連夜の製造にあたってきた学生たちは、2年間の集大成となる卒業制作展を終え、安堵感も見せていましたが、4月から進む新天地へ向けての新たな決意を固めているようでした。

介護福祉学科

卒業研究発表



介護福祉学科2年生20名は2月8~9日の2日間、卒業研究の発表を行いました。パワーポイントのスライドにそれぞれの研究を分かりやすくまとめ、発表用の原稿は何回も書き直しをして発表に臨みました。どの研究も介護の様々な視点から深く見つめた研究となっていました。卒業研究への取り組みは、問題意識を持って仕事に取り組む下地を作る上で素晴らしい効果を發揮します。一年以上の時間と労力をかけて完成させる卒業研究は、学生にとって大変な重労働ですが、誰一人として音を上げることなくこの日を迎えることができました。この体験を通して学生たちは自分の力に目覚め、更に大きく成長していくものと確信しています。2年間の学習成果と学生一人ひとりの成長を再認識することができた有意義な二日間でした。嬉しいには間違いないのですが、旅立ちの近づきを感じさせられる複雑な日でもありました。

こども社会福祉学科1年生
スクーリング「子育て支援」

はじめてのほいく!!

2月3日、節分の日。こども社会福祉学科1年生8名が、子育て支援ルーム「ぴゅあ」で保育を行いました。

前日から保育計画を立て、材料の準備・環境の構成を行い、手遊びや声かけの練習も行

ないました。当日は、保護者の前で大変緊張していましたが、こどもたちの前になれば笑顔が出て、とても優しいお兄ちゃんとお姉ちゃん先生になっていました。もちろん、こどもたちは大喜びで、いつも以上に元気いっぱいでした。

たった30分の保育の内容を考え準備することがどれだけ大変か、身を持つて経験できました。保育のイメージもより具体的になり、2年生で体験する保育実習にも力を入れて取り組んでくれることでしょう。

▲子どもの目線で…

理恵先生を講師にお招きして就職面接に適している化粧の方法を教えていただきました。アドバイスを受けながらの化粧は、優しく清楚な感じで、普段とは違ったお互いの姿に少し驚きながらも満面の笑顔で講習会を終えました。

美容講習会

就職を次年度に控え、2月22日・3月4日に会社訪問や面接・採用試験を受けるようになる介護福祉学科、パティシエ・ベーカリー学科、こども社会福祉学科の女子を対象に美容講習会が行われました。

資生堂販売株式会社角野理恵先生を講師にお招きして就職面接に適している化粧の方法を教えていただきました。アドバイスを受けながらの化粧は、優しく清楚な感じで、普段とは違ったお互いの姿に少し驚きながらも満面の笑顔で講習会を終えました。



「メイクも社会人としての
身だしなみ」

参加学生の感想

介護福祉学科1年
伏見 加奈子さん(丸亀城西高卒)

もともと化粧が苦手な私でしたが、この美容講習会に参加して、先生に優しく指導して頂き、メイクする楽しさを教えて頂きました。今まで挑戦したことの無いアイシャドウを使ってみて、とても新鮮でした。社会人らしく、また女性らしいメイクをしてみて、就職活動に向けて気持ちが前向きになりました。メイクの方法だけでなく、基本的なお肌のお手入れの仕方も教えて頂き、さっそく今夜から実践していきたいなと思いました。

学校法人穴吹学園
専門学校 穴吹動物看護カレッジ

〒760-0047 香川県高松市塩屋町6-2 TEL:087-826-2222 FAX:087-826-2112

- 動物看護総合学科
- 動物衛生看護学科
- 動物健康管理学科
- 動物健康管理学科
- 動物看護師コース
- ペット美容・グルーマーコース
- しつけインストラクターコース



穴吹カレッジグループ合同トリミングコンペ

- 【最優秀賞】
久保郁美(観音寺中央高校卒)
- 【優秀賞】
上野理央(ルネサンス高校卒)
- 【技術賞】
石村咲(観音寺中央高校卒)

■ ■ ■ 卒業前の集大成1 ■ ■ ■
トリミングコンペ

2010年11月5日に校内トリミングコンペが開催されました! ペット美容・グルーマー専攻2年生18名が2年間の集大成として、トリミング技術を競い合いました。競技内容は、トイ・プードルのラムクリップ。制限時間は2時間です。担当のワンちゃんは事前に抽選で決められます。2時間の間、先生たちの厳しいチェックの目が光ります。トリミングの技術はもちろん、道具・犬の扱い方、時間配分なども審査項目です。

厳正な審査の結果、最優秀賞には上野さん、優秀賞に石村さん、技術賞に久保さんが選ばれました。おめでとうございます!

なお、後日開催された穴吹カレッジグループ合同トリミングコンペにおきましても3人が大活躍。結果は左枠内です。



■ ■ ■ 卒業前の集大成2 ■ ■ ■
看護研究発表会

1月14日、動物看護総合学科ならびに動物衛生看護学科の卒業年次生による『看護研究発表会』が開かれました。これは卒業年次の動物看護の学生がグループに分かれ研究テーマを決め、1年間にわたって研究した成果を発表する、いわゆる卒業研究発表会です。この日は1日かけて、9グループの発表が行われました。

結果は以下のとおりです。



- 【最優秀賞】『長期間における AAA(動物介在活動)が高齢者に与える影響』
動物看護総合3年 前住詩織(八頭高校卒)、森口聖子(日本航空高校卒)、辯田奈都紀(丸亀高校卒)
- 【優秀賞】『涙やけの改善』
動物看護総合3年 橋本靜(高松南高校卒)、堀上朋江(香川中央高校卒)、池田彩香(高松東高校卒)
- 【特別賞】『猫の歯磨きトレーニング』
動物衛生看護2年 森本愛理(石田高校卒)、横井春奈(高松第一高校卒)、六車咲(石田高校卒)

アグリリテイコンペ
卒業前の集大成3



1月18日に、第3回校内アグリリティコンペが開催されました! これはしつけインストラクター専攻2年生が担当犬と一緒に、2年間の集大成を発表する場です。

入学して2年間。楽しさも苦しさも一緒に経験し、成長してきた仲間たちもこの日ばかりは、良きライバルです。白熱した競技の結果は以下のとおりです。

- 【最優秀賞】市原謙吾(志度高校卒)&ハル(Mダックス)ペア
- 【優秀賞】松下大祐(石田高校卒)&モモ(Wコギー)ペア
- 【奨励賞】牧野翔典(藤井高校卒)&マロン(WFテリア)ペア



- 【競技内容】
- ①服従(待て・伏せの指示から、規定時間をクリアできるか)
- ②自由演技(珍芸・得意技などを披露)
- ③アグリティ 2種目

Column
D r. 杉の動物大好き

vol.14 『ハチの大冒険』

荒岡 杉先生

我家には犬が6頭いますが、最も年寄りのハチは16歳。今では耳も聞こえずいつも眠ってばかりいます。

6年前の1月の夜、うっかり開けていた裏木戸からハチが脱走。すぐに戻るだろうと思っていましたが、翌日も翌々日も帰ってきません。だんだん心配が大きくなり、いろいろ探してみましたが見つかりません。その冬は寒く、雪が積もる日もありました。こんな氷が張るほどの冷たさの中、どこで何をしているのだろう、何を食べているのだろう…と胸が痛くなる思いでした。当時、動物看護カレッジはまだ開校しておらず、開校準備のため私たち職員は毎日学校に通勤していました。ハチの話をするとみんな心配してくれて、森先生が尋ね犬のチラシを作ってくれました。それを何十枚も近くのお店などに貼らせていただいたところ、情報が届きました。「国道を渡って山の方へ行った」とか「河原を走っていた」

とか。チラシを貼るというアナログな方法でも、結構反響があったことを考えると、今のインターネットが与える影響の大きさはいかばかりかと思います。

さて、それでもハチは見つからず、もう死んでるかもとあきらめかけた頃、メールが入りました。お隣の若いお嫁さんから『はっちゃん、見つかってよかったです』と。それを見て、「うそ～！」と一大声で叫び、家に電話をすると家人が「田んぼにいる犬が似ていると知させてくれて、行ってみたらハチみたいなので呼んだら走ってきた。でもボロボロで、ハチかどうかわからないから帰つて確かめて」と言います。帰つて犬小屋を覗くと確かにハチでした。わからないのもしかたがないほどボロボロに痩せ、足は4本とも血まみれで爪が何本か無くなっています。首や背中には何箇所も咬まれた傷がありました。

いなくなつて約2ヶ月、雪が積もるほどの寒さの

担当科目/ 動物看護(VT)実習、小動物薬理学・小動物解剖生理学・小動物内科外科学



中でどうしていたんだろうと思うと涙がぽろぽろ出てきて、ハチを抱いて号泣しました。きっとハチにとっては一生に一度の大冒険だったに違ひありません。「よく帰ってきたね」と今でも時々ハチに語りかけます。すっかり年をとり、眠ることがほとんどの静かな生活。「それにしても、あと少しうままで帰つて来ながらも、家までたどり着けなかったところがハチらしいね」と近所の人たちに言われます。「みんな知らないのよ。ハチの大冒険を」と私は心の中でつぶやきます。

そんなハチが、自慢なのです。

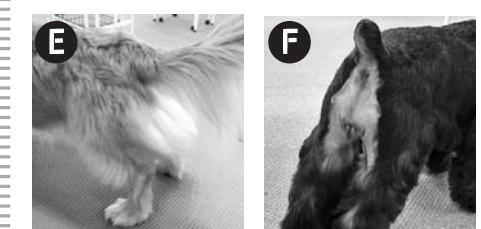
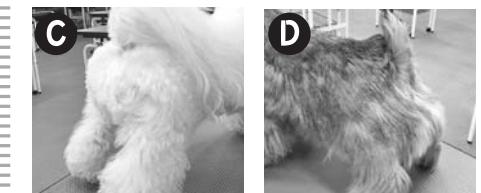
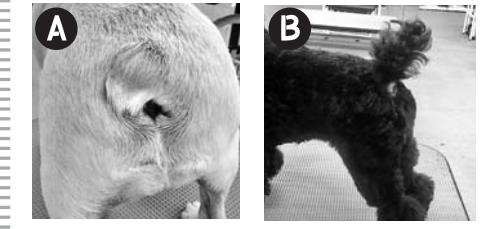
わんわんクイズ
Part.5

今回は犬のしっぽ検定いくつ分かるかな?



写真のしっぽは何の犬種のものでしょう?!
下の欄から選んでね☆

- | | |
|-------------|---------------|
| ①ダックスフンド | ②ミニチュア・シュナウザー |
| ③トイ・プードル | ④ノーフォーク・テリア |
| ⑤フレンチ・ブルドッグ | ⑥ビション・フリーゼ |



※正解はこのページの下!!

わんわんクラブ
会員募集中! & お知らせ

穴吹わんわんクラブでは、現在会員犬を大募集しています。

会員限定の特典や楽しいイベントを多数用意して皆様の入会を心よりお待ちしております。

会員登録についてのお問い合わせは
TEL 087-822-1515

担当 わんわんクラブ運営事務局

学生の技術向上にぜひご協力を
お願いいたします。

わんわんクイズ 正解





学校法人 穴吹学園 専門 穴吹医療カレッジ

〒760-0020 香川県高松市錦町1-22-23 TEL:087-823-5700 FAX:087-823-5701

- 保健看護学科
- 歯科衛生学科
- 診療情報管理学科
- 医療事務学科

- 歯科アシスタント学科
- 看護学科通信課程

海外研修実施

保健看護学科・歯科衛生学科

2月7~12日まで、保健看護学科と歯科衛生学科の学生18名と教員2名計20名がハワイ医療研修に参加しました。

到着初日は、イオラニ宮殿などホノルル市内を観光。2日目がハワイ大学の研修です。学生は大学に入ると歓迎式典の後、看護と歯科の各専門に分かれます。まず保健看護学科は米国の看護制度や教育課程についての説明を受けて日本の看護との相違点を考えました。また、看護実務の具体的な話から「将来、自分はどんな看護をしたいか」というイメージを膨らませました。さらに、実習室の見学では演習用のモデル人形や血压計などに学生は興味津々の様子で、演習内容や実習についてもどんどん質問が出ていました。一方、歯科衛生学科は米国における歯科衛生士の教育内容や業務範囲などを学習。特に障害者の口腔衛生を維持するための取り組みや遠隔地治療のサポートなどの様々な活動など、その業務範囲の幅広さに一同驚いたようだいに刺激を受けました。

修了式は、両学科そろってハワイ大学の教授から修了証書をいただきました。温かい言葉とハグをしながらの証書授与には全員大感激でした。

午後からは、保健看護学科は小児整形専門病院を見学。研修を通してより広い視野に立った看護を考える良い機会になったようです。歯科衛生学科はメディカルモールにある TCM デンタルクリニック（矯正歯科）を見学し、アメリカの最新の矯正方法を学びました。明るく解放的な雰囲気の中で、楽しく充実した研修となりました。

3日目以降の自由時間は、野生のイルカやクジラを見ることができるワイルドドルフィンウォッチング、サンセット・クルーズ、ヨガ、ショッピングなどを友人と楽しみ、かけがえのない思い出になったようです。学生の海外研修にご支援・ご協力いただいたすべてのみなさまに感謝します。



▲歯科衛生学科アメリカの業務範囲の声も…

地域別学習会

看護学科通信過程

基礎看護学実習後面接授業（2日コース）終了



▲熱のこもった授業風景

2月19日から、面接授業2日コースが、高松会場を皮切りに、松山、徳島、高知・四万十の各会場で開催されました。

内容は、2日間の病院見学実習の振り返りと、学びの確認・共有・深化です。

学生の白熱したグループ討議と質疑応答から、真摯に学習に取り組み、「日々是前進」している頗もしい様子がうかがえました。

二期生を迎えるに当たって、このように夢と自信を持った一期生が模範となり、導いてくれることを確信できた10日間でした。

卒業旅行

2月22~24日の2泊3日で北海道へ卒業旅行に行ってきました。参加したのは診療情報管理学科3年生及び医療事務学科2年生の計15名。初日は空路で北海道へ移動した後、小樽の散策とジンギスカンで親睦を深めました。2日目は旭山動物園。シロクマの迫力に驚いたりベンギンパレードを目前で楽しんだり。一日の締めは旭川ラーメン、そのおいしさにみな舌鼓。3日目は札幌を一日観光。大倉山のジャンプ台やテレビ塔を見学した後は場外市場で海鮮丼を完食。3日間とも澄みわたった青空に恵まれ、白一色の残雪に驚きながらも冬の北海道を満喫。生き生きとした表情でぎやかに卒業旅行を終えることができました。学生生活最後の良い思い出になったようです。



▲記念写真。はい!チ~ZOO~

日本接着歯学会初体験

歯科衛生学科1・2年

2月5・6日の2日間にわたり、岡山大学にて、「第29回日本接着歯学会学術大会」が開催されました。

今回の学会は、臨床実習でご指導いただいている岡山大学大学院医歯薬学総合研究科の吉山昌宏教授が大会長を務める全国大会。そこで、歯科衛生学科の1・2年生が、日頃の指導に対するお礼も込めて運営のお手伝いとして参加しました。

学会そのものが初体験となる学生たちですが、会場設置から受付、照明などを緊張しながらも笑顔で担当できました。勿論、最先端の歯科治療に触れる機会ですので、岡山大学の先生方のお話など大いに刺激を受けたようです。参加した学生からも「これからの臨床実習が楽しみになりました」との声が聞かれました。

文部科学省産学連携による実践型人材育成事業 専門人材の基盤的教育推進プログラム

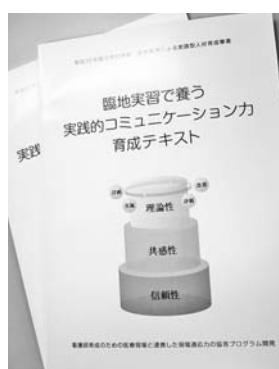
開発教材説明会

保健看護学科

1月28日、本校3階大講義室にて文部科学省事業の説明会が開催されました。

この事業は看護師を目指す学生のコミュニケーション力を高めるための教材を開発するもの。事業は、

産学連携による実践型人材育成事業で、正式名は「看護師育成のための医療現場と連携した現場適応力の教育プログラム開発」です。当日は、大阪や九州など含めた5つの学校と9つの病院の関係者計24名が参加。説明会は全員参加型の授業形式でしたが、学生を想定したロールプレイもみなさん笑顔で取り組んでいただけました。参加者からは「コミュニケーションの“評価法”や“三角ロジック”さらに“全方向評価（患者を含めた360度評価）”が印象的だった」との声を頂戴しました。いよいよ事業も仕上げの段階。3月末までに5つの教材と2つの調査報告をまとめる予定です。



▲開発教材

石川烈 顧問の特別授業

「これからの歯科衛生士に求められるもの」



2月2日、本校3階大講義室にて、徳島校と高松校の歯科衛生学科52名が参加し、石川顧問の特別授業が開催されました。

学科開設から数えて3回目となる毎年の特別授業。今回は国家試験を前にした3年生から試験勉強に関連する質問も次々と出て、石川顧問から一つひとつを分かり易く解説していく一幕も。「一言も聞き逃すまい」としっかりメモを取る学生の姿が印象的でした。最後に「プロフェッショナル=誰かを助けることができる人、チャレンジ精神豊富で人を思いやることのできる歯科衛生士になってください」と温かいエールをいただきました。

※石川顧問 東京医科歯科大学名誉教授／現東京女子医科大学先端生命医科学研究所招待教授／専門学校穴吹医療カレッジ顧問

美容講習会



2月3日、本校3階大講義室にて美容講習会を開催しました。講習会の目的は、就職活動にふさわしい身だしなみやマナーを学ぶため。

参加したのは歯科衛生学科2年生、診療情報管理学科2年生、医療事務学科1年生、歯科アシスタント学科1年生の学生たちです。資生堂から講師をお招きして、洗顔の方法からファンデーションの色選び、好印象に見える口紅の色や塗り方を教えていただきました。学生の気持ちがまた一步社会に近づいたようです。

就職 合宿 診療情報管理学科2年生 医療事務学科1年生

2月17~18日の2日間、診療情報管理学科2年生と医療事務学科1年生の計17名が、アパーク津田にて就職合宿に臨みました。海岸での声出しに始まり、電話のアポ、訪問時のロールプレイ、模擬面接に至る一連の流れを本番に即した内容で実施。特に挨拶においては、姿勢・声だしに重点を置き、「やわらかい表情と自然な笑顔」を意識しました。初日は緊張のためか表情もこわばっていましたが、合宿2日目にはみんな自然に笑顔が出るようになりました。これから始まる就職活動に向けて全員が決意を新たにしたようです。



学校法人穴吹学園

穴吹カレッジグループ

高松校 就職部・広報部

■ ■ ■ 全体就職講演会開催 ■ ■ ■

就職活動をスタートしたばかりの平成23年度卒業予定者、約400名を対象にした就職講演会を、2月25日、アルファあなぶきホール(香川県県民ホール小ホール)において開催しました。

講師には、株式会社クリエアナブキ 代表取締役 藏田 徹氏をお迎えし、「勝てる就活!! 人生にも勝つ!!!」のタイトルで、講演をいただきました。

講演前半では、当時まだ世間に浸透していなかった人材ビジネス会社を手探り中で立ち上げられたことから、今日に至るまでのご自身の経験談を語られました。具体的なエピソードを交えた話の中にあった「仕事が人を磨く」という言葉が、非常に印象に残りました。

後半は、就職活動に勝つためのコツ、特に面接試験のポイントについて、解説していただきました。面接で勝てない例と勝てる可能性がある例をサブ講師の方々が巧みに演じ、それについて学生たちが感想を発表する形式で行われました。日頃、採用や人材教育に携わっている講師の皆様の視点で捉えた分かりやすい説明に、学生たちは、面接ではどのようにすれば良いのかというイメージを掴めたようです。また、5年後10年後の姿を想像し、その姿を実現するには、積み上げ式人生、逆算式人生の二つの人生があり、どちらが実現しやすいかのヒントをいただきました。学生たちは、5年後10年後の自分の姿を想像し、その姿を実現するためのスタートとして就職活動に取り組んで行ってくれるものでしょう。



▲講演者 藏田 徹氏



▲講演風景



▲模擬面接の様子



▲模擬面接の感想をのべる学生



▲質問に答える学生

学生の皆さん、厳しい就職戦線が予想されますが、夢に向かって頑張って下さい。

■ 穴吹カレッジ入学相談室からのお知らせ

穴吹カレッジグループ高松9校では、本学園の教育内容にご興味のある皆様方に学校見学や授業を体験していただくイベントを予定しております。

入学をご検討の方はもちろん、職業分野に興味があり体験して自分の適性を試したいという方などどなたでもご参加いただけます。

(日程の予定は右のとおりです。)在校生や教員から直接話を聞けるチャンスでもありますので、ぜひ遠慮なくご参加ください。

■ 穴吹カレッジ「卒業生・在校生親族入学優遇制度」

入学者の親子・親族(4親等内=兄弟姉妹・おじ・おば・いとこ含む)が本学園に在籍、もしくは卒業生の場合、入学金の一部を免除する制度です。出願の際、お申し込みください。

◆お問い合わせは下記へ

お問い合わせ、
資料請求はこちら

入学相談室フリーダイヤル
しんろう さがしへGO!
0120-46-3485

E-mailアドレス
happy@anabuki.ac.jp

Webサイト
(携帯電話からでもアクセスOK)
<http://www.anabuki-college.net/>

平成23年度
卒業年次生

これから就職戦線に向けて
就職活動開始

2011年1月の全国での有効求人倍率は0.61倍と39ヵ月連続で1倍を下回り、さらに、新規学卒者の就職内定率が12月時点で68.10% (大卒)と過去最低に落ち込むなど、厳しい雇用環境が続いている。次年度の就職活動は楽観視できる状況ではありませんが、昨年末のリクルート主催「合同企業説明会」を皮切りに、「就職セミナー」が多数開催される時期を迎えました。

毎日新聞からも3月22日、全国の主要企業100社を対象とした12年春入社の新卒採用調査の発表がありました。リーマン・ショック後の長引く世界不況による採用抑制で、就職内定率が過去最低を記録した前年の採用計画(11年春入社予定数)と「同水準」と答えた企業が41社と全体の4割を占め、12年春も抑制傾向が続く結果となっていますが。一方、「増やす」が約3割の27社、「減らす」も9社と一桁まで減少するなど、企業の業績回復を受け、採用にも明るい兆しが見え始めています。

しかし、東日本大震災の影響を考慮し、12年春新卒採用の選考時期を遅らせる企業が増えています。業界を代表する大手企業が素早く対応することで、被災地の学生たちの不安を払拭したいと考え、今後も見直しの動きは拡大しそうですが、いつでも活動できるように準備が必要です。

本学園のこれまでの取り組みとして、各校での就職セミナーを行っています。穴吹工科カレッジでは昨年12月6~10日にかけて、自動車ディーラー等の企業様に、穴吹コンピュータカレッジでは2月14日に、コンピュータ関連の企業様にセミナー参加をしていただきました。また、各校において就職マナー指導やインターンシップセミナーも実施しています。



▲ITセミナーの様子



▲企業講演会の様子

●オープンキャンパス(体験授業等)

4月23日(土)・5月7日(土)・21日(土)・28日(土)・6月18日(土)・25日(土)
7月以降も実施予定。

●総合進路研究(進路選びに参考になるイベント)

4月17日(日)・6月12日(日)

●毎日学校説明・相談会

いつも入学相談を受け付けています。

事前に予約いただけますとご要望にあわせた対応ができます。

穴吹カレッジグループ入学相談室(下記)へお問い合わせください。

●保護者説明会

上記オープンキャンパスと同じ日程で、保護者の方対象に学校説明を行っております。

学費、特待生・奨学生制度、入試、就職などについてくわしくご説明しております。

穴吹カレッジ キャリアアップスクール

〒760-0021 香川県高松市西の丸町14-10 TEL:087-822-3313 FAX:087-811-3671

資格合格実績

キャリアアップスクールでは、平成8年より資格取得を目指す方をバックアップするため、各種資格試験対策講座を開催しています。以来平成11年にTAC、平成16年には辰巳法律研究所と提携し、より幅広い講座をご用意しています。

資格によっては、公認会計士のように短答式試験と論文式試験の2つの試験を合格する必要のある資格や、税理士試験のように5科目合格しないといけない資格など、いろいろあります。

公認会計士については開講して6年になりますが、開講以来毎年合格者を輩出しており、累計19名の合格実績を挙げております。社会保険労務士、宅地建物取引主任者の試験でも平成22年度もそれぞれ10人、6人の合格者を輩出しており、開講以来の合格者数は両資格とも100名を超えております。これからも資格取得を目指す皆さんをスタッフ一同バックアップしていきます。

平成22年度 主な資格合格者数	
公認会計士	6名
簿記検定1級	1名
簿記検定2級	20名
簿記検定3級	33名
社会保険労務士	10名
中小企業診断士	2名
宅地建物取引主任者	6名

※合格者はすべて本科生
※TAC本科生合格者とは目標年度に合格するために必要と考えられる講義・答案練習・全国公開模擬試験・試験委員対策・法令改正等をパッケージ化したTACのコースにおいて、合格に必要な科目を全て受講し、かつ最終合格された方を指します。

株式会社 穴吹カレッジサービス

〒760-0021 香川県高松市西の丸町14-10 TEL:087-823-0303 FAX:087-811-3671

ホームヘルパー講座

宮脇 幸代 先生 (SACHIYO MIYAWAKI)



ホームヘルパー2級養成講座で介護技術の授業を担当している宮脇です。

ふとしたきっかけでホームヘルパー2級を取得し、資格をいかそうと思いホームヘルパー（訪問介護）の仕事を始めたのが約10年前です。それから、福祉の仕事をしていく上で、ホームヘルパー1級、介護福祉士、介護支援専門員、介護福祉士教員研修と資格を取得してきました。

福祉の世界に飛び込んで最初に携わった訪問介護の仕事で、利用者様を理解することの大切さを感じました。常に『傾聴』、『共感』を心がけて仕事をしていくと、まず、利用者様との信頼関係が生まれてきます。そうなればいかなる仕事も苦にならず楽しく仕事ができます。現在は、施設で仕事をしていますが、ご自宅に訪問する介護と違い、大勢の方が施設内にいらっしゃいます。介護の手間はそれぞれ違があり、一人一人に目配り、気配りが必要です。心がけていることは、常にコミュニケーションを大切にし、丁寧に相手と接することです。そうすることで、信頼につながり、仕事も楽しくなってきます。介護は手抜きをすると自分にとって楽かもしれません、後で手抜きのツケが必ず回ってきます。

介護の仕事は大変ですが、人と人の繋がりを感じることのできる素晴らしい仕事です。「ありがとう」「また来てね」と言ってもらえる言葉を元気の源にして頑張っています。



にネジの図面を作成したり、実践的な内容で学習しました。マーケティングの研修では、中小企業診断士長尾直樹先生にマーケティングの基礎を实例を交えて講義いただきました。

今回のOJTとOFF-JTで学んだことが研修生の今後に役立ち、研修生たちが香川県のものづくりを支える人材となり、活躍されることを期待しています。

キャリアアップスクール 講座案内

穴吹カレッジキャリアアップスクールでは、社会人・大学生等の皆様に、仕事上のスキルを身に付けたり、自分らしく暮らしていくための講座をご用意しました。多彩な講座ラインナップで皆様のキャリアアップを応援します。

●パソコン関連

パソコン体験・Windows入門/Word/Excel/Access/PowerPoint/マイクロソフトオフィススペシャリスト/ネットワークエンジニア養成/フォトショップ/イラストレーター/CAD総合/WebデザイナーPro養成/プログラミング

●美スクール

リフレクソロジー/アロマテラピー/ネイリスト/インテリアコーディネーター/ラッピングコーディネーター/カラーセラピー/おりがみ

●医療・福祉 その他

医療事務(医科)/介護福祉士/社会福祉士/介護支援専門員/福祉用具専門相談員/介護事務(ケアクラーク)/ホームヘルパー2級/速読/就職セミナー/日本語教師養成

TAC 講座案内

TACは、数々の資格講座で、常に高い合格実績を誇っています。多様な学習メディアと充実した学習環境で、一人ひとりのキャリアプランをバックアップします。

●TAC高松校 開講講座

簿記検定3・2・1級/税理士/公認会計士/社会保険労務士/行政書士/宅地建物取引主任者/宅地登記講習/不動産鑑定士/ITパスポート/基本情報技術者/マンション管理士/管理業務主任者/中小企業診断士/ファイナンシャル・プランナー/公務員(地方上級・国家II種)/証券外務員/通関士/ビジネス実務法務検定/建設業経理士2級/知的財産管理技能検定

辰巳法律研究所 講座案内

当研究所は、司法試験受験指導機関として出発・成長し、30有余年の歴史を通じて数え切れない程の司法試験合格者を法曹界へと送り出してきました。また、戦後最大の司法制度改革により誕生した新・法曹養成システム=ロースクール制度に呼応し、ロースクールへの進学対策そしてロースクール終了後の新司法試験対策へと大きくフィールドを拡大しています。高松校でも、平成16年に提携校として開校以来、順調に合格者を排出してきました。さらに平成18年より司法書士試験対策講座を新たに加え、法曹を目指す皆様を応援しています。

●辰巳主要講座

新司法試験対策講座/ロースクール入試対策講座/司法書士試験対策講座/司法試験予備試験対策講座

教育訓練給付制度 受講料の20%が戻る!!

雇用保険加入3年以上(初回に限り、加入期間1年以上)で受講料の20%(上限10万円)が受講終了後にハローワークより支給されます。(厚生労働大臣より指定された講座のみ対象となります。詳細はお問い合わせください。)

穴吹学園 在校生・卒業生 割引ご案内

【対象者】穴吹学園の在校生・卒業生

【割引】

①入会金免除

②受講料30%割引

※在校生は学生証、卒業生は卒業証明書もしくは卒業生俱楽部会員証を受付時にご提示ください。

※教育訓練給付制度との併用はできません。

※辰巳法律研究所の講座除く。

毎月、第3日曜日は 資格相談会の日!

講座担当者から講座の説明を聞けます。

●場所:穴吹カレッジキャリアアップスクール

(穴吹バティシエ福祉カレッジ6階)

《開催日程》—

4月17日(日)	5月15日(日)
6月19日(日)	7月17日(日)